

一般国道40号 幌富バイパス 《開通後6ヶ月の整備効果について》

一般国道40号幌富バイパスが平成22年3月に開通し、豊富バイパスとの連携により宗谷地域の高規格幹線道路の利便性が高まりました。

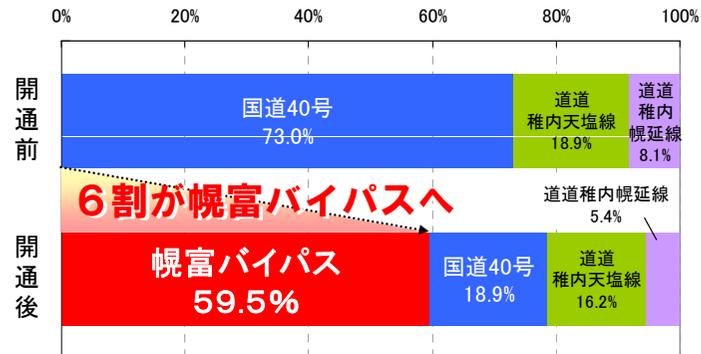
今回、幌富バイパス開通後6ヶ月の主な整備効果をまとめました。



1. 幌富・豊富バイパスが地域物流に貢献

- 稚内～札幌・旭川・幌延方面間を走行する運送業者の約60%が、国道40号等から幌富バイパスに転換しています。
- 幌富・豊富バイパス利用者の約75%が、時間短縮効果や安全性に満足しています。

▼運送業者の幌富バイパス開通前後の走行ルートの変化



※稚内市内運送関連事業所へのアンケート（平成22年8月実施）による。稚内～札幌・旭川・幌延方面間の運行37件を対象に集計。

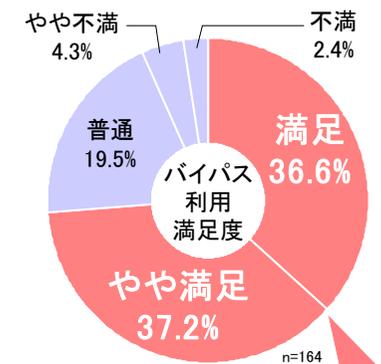
▼幌富・豊富バイパスを利用する物資輸送の例

- 食料品・日用品・家電製品
〔旭川から稚内の小売店へ〕
- 宅配荷物
〔旭川から稚内のセンターへ〕
- ジェット燃料
〔室蘭から稚内空港へ〕
- 水産品（生鮮・冷凍等）
〔稚内から旭川の市場へ〕
- 牛乳
〔豊富から札幌・旭川の配送センターへ〕
- ガソリン・灯油・LPガス
〔稚内から幌延、中川等へ〕

※関連事業所へのヒアリングによる。



▼幌富・豊富バイパス利用満足度



「移動時間が短縮した。」
「安全に走ることができる。」
「市街地を回避できるのが良い。」
等の意見により、高い満足度

※「道の駅てしお」「道の駅ながかわ」利用者へのアンケート（平成22年7月実施）による。幌富バイパス利用者を対象に集計。



稚内市内運送業者の声

幌富・豊富バイパスを利用することで、稚内～幌延間の移動で時間短縮となり、また走りやすくなり便利になりました。旭川・名寄方面への移動時にも楽になりました。高規格幹線道路が名寄まで早く開通することを望んでいます。

一般国道40号 幌富バイパス 《開通後6ヶ月の整備効果について》

2. 幌富・豊富バイパスが地域の救急医療を支援

- 幌富バイパスは、開通後6ヶ月で28件の救急搬送に利用され、市町村間の搬送ルートとして定着しています。
- 幌富・豊富バイパスは、搬送時間の短縮、搬送の安全性・確実性の向上、患者の負担軽減等により救急医療に貢献しています。

▼ 幌富バイパス利用の救急搬送件数（平成22年3月15日～9月30日）



稚内地区消防事務組合の声

急カーブや急勾配等により患者さんに負担がかかりますが、バイパスを利用することで安定性が向上し、迅速で安全な搬送ができます。

また、国道40号は吹雪等による通行規制の不安がありますが、幌富・豊富バイパスを利用することで救急搬送の信頼性、確実性を期待しています。

北留萌消防組合幌延支署の声

幌延町から稚内市への転院搬送は、年間30件前後発生していますが、幌富バイパス開通後は全件で搬送ルートとしてバイパスを利用しています。

幌富バイパスは、時間短縮はもちろんのこと、冬期間の救急搬送に対する安全性、確実にルートを確認できる確実性についても期待しています。

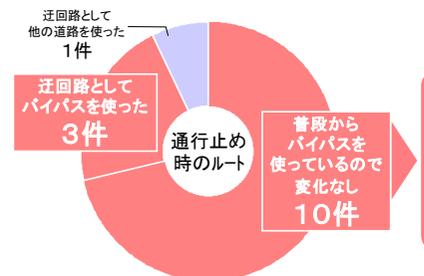
3. 幌富バイパスが大雨災害時にも交通を確保

- 大雨により国道40号幌延町字下沼付近の路肩が崩壊し平成22年7月29～31日にかけて通行止めが発生。
- 被災の無かった幌富バイパスにより、地域間の交通が確保され通行止めの影響が最小限に抑えられました。

▼ 国道40号の被災状況



▼ 通行止め時の運送業者の走行ルート



※稚内市内運送関連事業者へのアンケート（平成22年8月実施）による。通行止め期間に当該区間の走行のあった14件を対象に集計。

▼ 平成22年7月29～31日の通行止め箇所



バイパスを利用した運送業者は業務面での影響なし

牛乳輸送業者の声

豊富町から札幌・旭川まで、毎日牛乳を輸送しています。今回の通行止めでは、トラックを幌富バイパスへ迂回させたことで輸送時間に大きな影響もなく、牛乳輸送ができました。

セイコーマート配送担当者の声

豊富町、幌延町、中川町、音威子府村の店舗へは国道40号を配送ルートとしています。

今回の通行止めでは、幌延町以南への配送は幌富バイパスを通行したため、時間のロスがありませんでした。

バス運行会社の声

幌富バイパスが代替路となったことにより、出発時間、到着時間、走行時間に大きな変更はなく、通常と同じ時間帯でバスを運行できました。もし、バイパスが開通していなければ、周辺の道路を大きく迂回しなければならなかったため、乗務員からは「バイパスが整備されていて非常に助かった」という声が上がっています。